

# 後援会だより

## 2012年度後援会会長就任あいさつ

2012年度会長  
渡邊秀雄

6月2日(土)に開催された法政大学後援会総会におきまして、2012年度会長に推挙され、これから1年間皆さんとともに学生・学校支援のお手伝いをさせていただきました。伝統ある法政大学後援会の組織運営に携わることになり、その責任の重さを改めて痛感しています。昨年は東日本大震災で被災した学生の修学支援に取り組んできました。新年度も引き続き支援をしていきます。

法政大学後援会は、戦後間もない1947年、荒廃した教育環境の立て直しを支援するため、学生の父母が自ら立ち上げた組織です。設立65年を迎える者で構成される会員数は2万7000人を超え、首都圏本部および北海道から沖縄までの全国36支部で構成されています。

後援会の活動目的は「大学の教育方針

にのつとり、大学と学生、家庭との連絡を緊密にして教育事業を援助し、あわせて会員相互の親睦を図ることにあります。その趣旨にのつとり、備品寄贈はじめ、体育会や各種サークル活動への補助、資格試験講座の助成など、学生および大学への支援活動とともに、「新生父母の集い」や「父母懇談会」など、保護者の皆さまを対象としたさまざまな行事を開催しています。また、雑誌「法政」やウェブサイトでの情報提供などにも取り組んでいます。これらの活動は、すべて会員から選ばれた役員の皆さまの熱意と努力によって支えられています。

このような他大学では例をみない活動の源泉は、子どもを思う純粋な親心なのだと思います。「子供の母校は我が母校」を合言葉に、これからも諸先輩方が築き上げた理念を受け継ぎ、学生と大学を支える一番の応援団であり続けたいと思っています。今後とも後援会活動へのご理解ご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのお子さまの在学を機に法政大学と結んだ縁が実り多いものになりますようお祈り申し上げます。

## 会長退任にあたつて

2011年度会長  
今村浩

このたび2011年度法政大学後援会会長の任期を終え、無事に次世代の役員へ権力を渡すことができました。これもひとえに、日ごろから法政大学後援会にご理解・ご協力いただきました会員の皆さまのおかげであると、心より感謝申し上げます。

前会長の池邊先輩より権を受け取ったときは、3月11日の東日本大震災からまだ3ヶ月足らずしかたっておらず、学生や保護者の皆さんにどれだけの被害が及んでいるのか、後援会はどのような支援を行っていくべきか、本当に手探りで、正直、こんな大変な時期にわれわれは歴史ある後援会を維持し、次に権を渡せるのか、不安ばかりでした。

通常の事業に加え、震災支援に関する協議を学校側と何度も重ね、ようやく方向が定まり、実施段階になると、今度は予想以上の支援申請があり、追加予算承認のために全国の支部からも出席いただく臨時総会の開催となりました。結果、皆さまの賛同を得られ、ようやく支援の実施にこぎつけたという感じでした。

この一年法政大学を通して全国各地の熱い気持ちを持たれるご父母やご校友の皆さまと出会い、ともに肩を組んで素晴らしい校歌を歌えたことは、何事にも代えがたい貴重な経験となりました。改めて法政大学に集う皆さまの持つ力を認識し、なにより法政大学後援会の存在の素晴らしさを感じ、その一員であることを誇らしく思った一年でした。

これからも、子どもは法政大学の校友、私は法政大学後援会のOBとして法政大学のサポーターであり続けていきたいと思います。

### 写真で見る今村会長時代 2011年6月4日(土)~2012年6月2日(土)



総会  
2011年6月4日(土)「薩摩ホール」  
池邊2010年度会長より権がわたされる



役員研修会  
2011年6月25日(土)「日本出版クラブ会館」  
会長あいさつ



青森県支部総会・父母懇談会  
2011年7月16日(土)「ホテル青森」



小金井キャンパス首都圏父母懇談会  
2011年10月16日(日) 会長あいさつ



支部長会議  
2011年11月12日(土)「外濠校舎」



総長・学内理事との懇談会  
2011年11月30日(水)「アルカディア市ヶ谷」



オール法政賀詞交歓会  
2012年1月21日(土)「スカイホール」  
校歌齐唱



後援会賞受賞式  
2012年3月3日(土)「スカイホール」



総会  
2012年6月2日(土)  
渡邊新会長に次を託して固く握手を交わす

### 2012年度 法政大学後援会の主な年間行事

月 日	行 事	内 容
4月3日(火)	入学式	大学行事。日本武道館にて開催
5月12日(土)	幹事会	後援会の役員会。決算案、予算案等を審議
6月2日(土)	支部長会議 総会 懇親会	支部総会・父母懇談会の打ち合わせ 事業報告・決算案、事業計画・予算案他を審議 大学主催の懇親会
7月1日(日)~8月26日(日)	支部総会・父母懇談会・懇親会	詳細は本誌5月号に掲載
10月13日(土)	首都圏父母懇談会(多摩キャンパス)	経済・社会・現代福祉・スポーツ健康学部の1~3年の父母対象。 太学祭(多摩祭)と同日開催
10月14日(日)	首都圏父母懇談会(小金井キャンパス)	理工・生命科・情報科・工学部の1~3年の父母対象
10月21日(日)	首都圏父母懇談会(市ヶ谷キャンパス)	法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン・デザイン工・グローバル教養学部の1~3年の父母対象
11月10日(土)	支部長会議 学部長・後援会懇談会	支部総会・父母懇談会の報告 会員から寄せられた質問に学部長が回答
1月12日(土)	オール法政賀詞交歓会	総長をはじめとする法政関係者が集う新年会
3月2日(土)	幹事会 後援会賞表彰	後援会の役員会。決算案、予算案等を審議。暫定予算などを審議 難関試験を突破した学生などを後援会会長が表彰
3月23日(土)	オール法政スポーツフェア(後援会賞授与)	スポーツ分野で感動的な活躍をした学生を後援会会長が表彰
3月24日(日)	学位授与式 外国人留学生表彰	大学行事。日本武道館にて開催 国際交流に尽くした留学生を後援会会長が表彰

## 体育会応援15

## 【陸上部】～親からのメッセージ～



**田子 英彦**  
(祐輝／経済学部)

## 入学を喜ぶ

4月3日(火)、日本武道館で  
2012年入学式が行われました。  
当日出席されたご父母のインタビューです。



**永井 静里奈**  
(現代福祉学部／長野県出身)

左から本人、永井 貴美子(母)

入学式を終えて武道館を出たとき、外は春の嵐でした。でも、この雨も風も娘の入学を祝福してくれていると思えばなんのその！それほど「この日」を待ち望んでいました。親元を離れて暮らすので健康に気をつけて充実した学生生活を送ってほしいです。



**松下 翔理**  
(経済学部／静岡県出身)

左から本人、松下 明美(母)

今日の日本武道館での入学式を大変楽しみにしておりました。10年間つづけた野球を通じて学んだ、感謝の気持ちを忘れず、これから始まる大学の4年間で、さまざまな経験をして沢山の人にお会い人間性豊かな人に成長してくれることを楽しみにしています。



**宮内 遼**

(経営学部／埼玉県出身)

左から溝口 和子(祖母)、  
本人、宮内 かおり(母)

入学おめでとう。付属高校出身とはいって、希望する学部へ進学するために日々の勉学に、中央委員会に努力してきたことが報われましたね。“努力は決して人を裏切らない”自分に厳しく、他人に優しく、努力を怠らない大学生活を送ってください。



**遠藤 湖弓**

(人間環境学部／千葉県出身)

左から遠藤 文男(父)、  
本人、遠藤 二友娘(母)

中学の入学式に夫婦で参加してから、はや6年。10kgもあるリュック型かばんに背負っていた感があったこの娘が、今、慣れないヒールを履いて武道館の階段を上って行く後姿を見つめました。この大学に入れたことの喜びを、親娘でかみしめられる式でした。



**若林 彩夏**

(経営学部／石川県出身)

左から若林 真理子(母)、  
本人

親元を離れ、見知らぬ土地での第一歩を踏みだしましたね。入学式の日、大勢の人波の中、しっかりと足取りで歩いている姿を見て、心配がなくなりました。人としての出会いを大切にして、楽しく充実した大学生活を送ってください。入学おめでとう。



**小澤 輝**

(法学部／茨城県出身)

左から本人、小澤 佳代(母)

小さくやんちゃだった息子がもう大学生になり今日は感激で一杯です。小さい頃からサッカー漬けの毎日で受験も一人独学で黙々とやって見事合格！！夢にむかって一歩ずつ着実に進んで行く息子が眩しいです。この4年間を大切に努力して行ってほしいです。



**篠田 穂高**

(法学部／広島県出身)

左から篠田 英雄(父)、  
本人、篠田 由香(母)

希望の大学に合格し、そして今日の入学式を待っていたかのように咲き始めた桜に迎えられ、親子3人、晴れがましい気持ちで入学式に参列いたしました。伝統ある法政大学の名に恥じないよう、成長してくれることを望んでいます。

今年の東京箱根間往復駅伝競走へわが息子が学連選抜チームに選ばれ、出場させていただいたこと員の皆さま、そしてここまでご指導いただいた地元いわき総合高校の佐藤修一監督など多くの方々に支えられ、ご指導いただいた賜物であると心から感謝申し上げます。

息子は小学3年から中学2年までサッカーのクラブチームに入りゴールキーパーとしてサッカーに打ち込んでいました。その間、サッカーをやっていたことも良い影響となつたのか、小学校の持久走大会では常に学年トップクラスで、中学に入つても駅伝大会に特設のメンバーに選ばれるようになつっていました。もともと走ることが好きだったことや、チームプレーにはない、自分で努力した分だけ数字で表れる結果におもしろさと喜びを感じ、サッカーをやめ陸上に専念することにしたのです。中体連では1500メートルで東北大会に出場するなどそれな

ゴールキーパーとしてサッカーに打ち込んでいました。その間、サッカーをやっていたことも良い影響となつたのか、小学校の持久走大会では常に学年トップクラスで、中学に入つても駅伝大会に特設のメンバーに選ばれるようになつっていました。もともと走ることが好きだったことや、チームプレーにはない、自分で努力した分だけ数字で表れる結果におもしろさと喜びを感じ、サッカーをやめ陸上に専念することにしたのです。中体連では1500メートルで東北大会に出場するなどそれな

ゴールキーパーとしてサッカーに打ち込んでいました。その間、サッカーをやっていたことも良い影響となつたのか、小学校の持久走大会では常に学年トップクラスで、中学に入つても駅伝大会に特設のメンバーに選ばれるようになつていました。もともと走ることが好きだったことや、チームプレーにはない、自分で努力した分だけ数字で表れる結果におもしろさと喜びを感じ、サッカーをやめ陸上に専念することにしたのです。中体連では1500メートルで東北大会に出場するなどそれな

ゴールキーパーとしてサッカーに打ち込んでいました。その間、サッカーをやっていたことも良い影響となつたのか、小学校の持久走大会では常に学年トップクラスで、中学に入つても駅伝大会に特設のメンバーに選ばれるようになつていました。もともと走ることが好きだったことや、チームプレーにはない、自分で努力した分だけ数字で表れる結果におもしろさと喜びを感じ、サッカーをやめ陸上に専念することにしたのです。中体連では1500メートルで東北大会に出場するなどそれな

## 後援会ホームページのご案内

URL : <http://www.hosei-koenkai.org/>

また、法政大学のホームページを開いていただき、オレンジのインデックスの「保護者の方へ」をクリックしていただいてもアクセスできます。是非一度ご覧になってみてください。



## 「携帯メール情報」の配信案内

法政大学後援会は、メールマガジンを発行しています。六大学野球、アメフト甲子園ボウルや箱根駅伝などのスポーツ情報、講演会などイベント情報を提供しています。一人一人の力は小さくても、一致団結して盛り上げて行きましょう。配信ご希望の方は、下記アドレスへ「メールマガジン配信希望」とお書きになり、登録されるメールアドレスをお送りください。

koenkai-reg@ml.hosei.ac.jp



修一監督のご指導のおかげであるりの結果を残し、いわき総合高校の佐藤監督に誘われることになりました。本格的に陸上に打ち込んだと思います。毎朝5時に起床し、一時間弱をかけて自転車で登校し、授業前に朝練。授業終了後にまた練習。福島県内の長距離界では有力校の一つであつたいわき総合高校は、個人種目を頑張ることはもちろんのことですが、チームとしては、高校駅伝にて県内で優勝し、都大路の全国大会に出場することが最大の目標でした。

いわき総合高校の二つ上の先輩が、今や日本全国で有名になつた山の神、東洋大学OBの柏原竜二くんです。息子が1年の時は指導していただきました。今後の更なる活躍を期待しています。高校三年間で都大路に出場することはかないませんでしたが、個人では3000メートル障害で2年、3年とも佐藤監督に選ばれるようになつっていました。もともと走ることが好きだったことや、チームプレーにはない、自分で努力した分だけ数字で表れる結果におもしろさと喜びを感じ、サッカーをやめ陸上に専念することにしたのです。中体連では1500メートルで東北大会に出場するなどそれな

うれしく思いますし、成田監督への感謝でいっぱいです。ただ、大学へ入学してからも正直言いますと、一時は退部したい、もうできました。個人の絶え間ない努力もありましたが、何と

いつても佐藤監督に選ばれました。高校三年間で都大路に出場することはかないませんでしたが、個人では3000メートル障害で2年、3年とも佐藤監督に選ばれるようになつっていました。もともと走ることが好きだったことや、チームプレーにはない、自分で努力した分だけ数字で表れる結果におもしろさと喜びを感じ、サッカーをやめ陸上に専念することにしたのです。中体連では1500メートルで東北大会に出場するなどそれな

うれしく思いますし、成田監督への感謝でいっぱいです。ただ、大学へ入学してからも正直言いますと、一時は退部したい、もうできました。個人の絶え間ない努力もありましたが、何と最後になりましたが、昨年の東北地方の大震災で私たちの福島県も甚大なる被害を受け、今もなお復旧復興に頑張っているところであります。全国各地の皆さまより、多大なるご支援をいただきましたところと、この場をお借りしまして心より感謝し、お礼申し上げます。

皆さまから温かいご声援も、是非お願い申し上げます。最後になりましたが、昨年の東北地方の大震災で私たちの福島県も甚大なる被害を受け、今もなお復旧復興に頑張っているところであります。全国各地の皆さまより、多大なるご支援をいただきましたところと、この場をお借りしまして心より感謝し、お礼申し上げます。